消費者トラブルにあわない・負けない

≪目標≫

　・売買契約の仕組みと、消費者保護の仕組みについて理解する。

≪展開≫

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **時間** | **学習活動** | **資料** |
| 5  10  25  10 | 1. **本時のめあてを確認する。**   （説）消費生活相談センターに寄せられた相談件数は高止まりしており、消費者トラブルは大きな社会問題となっています。  学習課題：  消費者トラブルにあわない、負けないためには？   1. **「契約」について理解する。**   （問）「契約」とは何でしょうか？  （説）申込みと承諾の意思表示の合致により契約は成立します。原則として成立した契約は一方が勝手に変更したり取り消したりはできません。「未成年者取消権」は、成年年齢引き下げにより18歳以上には適用されなくなります。   1. **代表的なトラブルの事例と消費者保護の仕組みを理解する。**  |  |  | | --- | --- | | 代表的なトラブルの事例 | | | アポイントメントセールス | 催眠商法 | | 点検商法 | マルチ商法 | | エステ | 家庭教師 |   【消費者保護の仕組み】特定商取引法による「クーリングオフ」や「中途解約」、消費者契約法による「取消事由」   1. **消費者トラブルの予防法と対処法を確認する。**   ロールプレイングを通して悪質業者への対応を考える。  1.トラブルの予防法  　契約は慎重に、きっぱり断る勇気も大切  　手口を知っておく、あやしい！にきづく力を磨く  2.トラブルの対処法  　　消費者ホットライン（188）に相談する。 | スライドＰ1～  スライドP2～  スライドP6～  スライドP19～ |